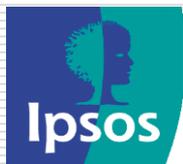


日本マーケティングリサーチ協会 働き方改革事例



◆ イプソス株式会社

- 創立 : 1968年
- 本社所在地 : 【東京本社】 東京都港区虎ノ門4-3-13
- 従業員数 : 国内220名 グローバル17,500名

あなたの中に未来がある。

JMRA 一般社団法人 日本マーケティングリサーチ協会

ビジネスプロセス改善(BPI)による「働き方改革」

イプソスでは、『**早期専門スキル習得プログラム**』を通して、社員ひとりひとりの能力向上を推進することで、人員配置の柔軟性を高め、中間管理職を含めた業務負担の偏りを低減させるBPIに取り組んでいます。

課題認識

- 従業員満足度調査を通して残業時間や業務量が特定の層に偏っていることが判明
- どの部門も人手が足りず、余裕がない（人員不足と人員配置への不満）
- 中間管理職層に業務が集中し、次のステージへのスキルアップの余裕を持ってない

早期専門スキル習得プログラムによるBPIの促進

- 入社からリサーチャーとしての独り立ちまで、求められる業務遂行スキル、及びその達成度を明確化
- 1人ひとりの育成・成長期間のバラつきを低減
- 個人個人が次のステップへスキルアップすることにより、中間管理職層への業務集中を解消

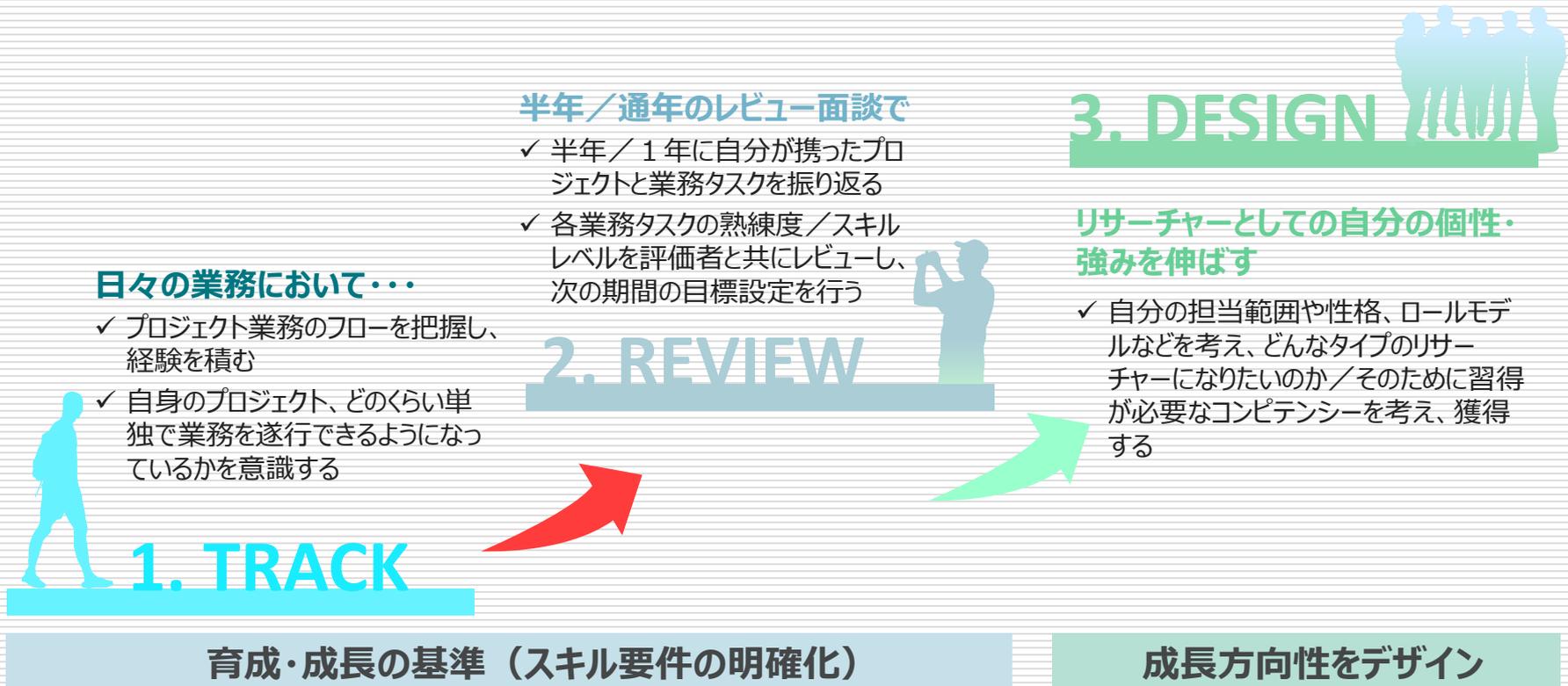
社員のスキルアップの加速

人員配置の柔軟性が高まることで、業務負担の偏りを解消。業務プロセス、リソース配分の最適化

オーバーワークになりがちな中間管理職を含めて社員のゆとり“自分のための時間”を創出

早期専門スキル習得プログラムの特徴

Track・Review・Design の3ステップで早期のスキル習得を支援



BPIを通じた働き方改革により顧客へのサービス品質の向上と、社員個人にとっての時間の創出を両立

早期専門スキル習得プログラムが定める4つの能力とコンピテンシー（行動特性）

